



## さいたまトリエンナーレ2016 最新情報のお知らせ

共につくる、参加する芸術祭「さいたまトリエンナーレ2016」は閉幕まで残り3日。

### Topics

- [1 : 大好評の《Elemental Detection》、アーティストによる特別夜間鑑賞ツアー開催！](#)
- [2 : 秋山さやかによるアーティストトーク開催！](#)
- [3 : 鈴木桃子、ついに作品の終焉を迎える！「Final Untitled Drawing Project」](#)
- [4 : 閉幕しても楽しむ！\(1\) さいたまトリエンナーレ2016公式カタログ発売](#)
- [5 : 閉幕しても楽しむ！\(2\) 公式Tumblr「みんなのさいたまトリエンナーレ」](#)
- [6 : その他のお知らせ](#)

- 
- **1 : 大好評の《Elemental Detection》、  
アーティストによる特別夜間鑑賞ツアーを1日限定開催！**
- 



目《Elemental Detection》 | 2016年 Photo: Koichiro Kutsuna, Arcibo

## 閉幕前夜、アーティストによる夜間特別鑑賞ツアーを1日限定で開催

旧民俗文化センターで展開中のインスタレーション作品、目による《Elemental Detection》が、閉幕前夜12月10日のみ夜間特別鑑賞ツアーを開催いたします。晴天、曇天、雨天と移りゆく天候と時間のなかで様々な情景をみせてきた《Elemental Detection》を、アーティストによる説明とともに鑑賞していただける特別なツアーです。さいたまトリエンナーレ2016の閉幕とともに姿を消す作品の新たな空間をぜひ体験してください。

日時:12月10日(土) 18:30~19:45(18:20受付開始、19:45鑑賞終了)

内容:目(南川・荒神)ガイドによる少人数のツアー形式  
3回実施、各回20名、20分程度

### お申込み方法

下記予約フォームからお申し込みください。当日12月10日(土)15時締切

第1回18:30~18:50 <https://fofa.jp/saitri/a.p/124/>

第2回18:55~19:15 <https://fofa.jp/saitri/a.p/125/>

第3回19:20~19:40 <https://fofa.jp/saitri/a.p/126/>

※旧民俗文化センターは通常どおり18:00に閉館し、シャトルバスも平常どおりの運行になります

※施設内に展示している他作品はご覧いただけません

※夜間、屋外での鑑賞となるため、防寒対策をし、暖かい服装でお越しください。

イベントの詳細は[公式WEBサイト](#)をご覧ください

---

## ■2: 秋山さやか アーティストトーク開催

---



秋山さやか《書》(部分) | 2016年 Photo: Hideto NAGATSUKA

## 秋山さやかによるトークイベントを開催いたします

秋山さやかは、これまでさまざまな場所で滞在制作を行い、滞在中の出来事や出会いなどを色とりどりの縫い目に込めて、あるいは道のりや場所の感覚・記憶を表現してきました。さいたまトリエンナーレ2016では、6月6日～9月23日まで大宮区に滞在し、日常生活のなかで出会ったもの、たどった道、土地のエネルギーを受けながら、「さいたまで見つけた物」をつなぎあわせ、まちと人々との出会い、記憶が紡ぎ出され、可視化されていくインスタレーション作品を発表しています。

今回は、会期終了が間近に迫るなか、市民会館おおみやの旧喫茶室スペースにて制作された今回の作品についてお話する予定です。

日 時:12月10日(土)14:00～15:00

会 場:秋山さやか作品展示室  
市民会館おおみや 地下1F旧喫茶室(さいたま市大宮区下町3-47-8)

入場無料／事前申込み不要

イベントの詳細は[公式WEBサイト](#)をご覧ください

---

### ■3: 鈴木桃子、ついに作品の終焉を迎える!

#### 「Final Untitled Drawing Project」

---



鈴木桃子作品《Untitled Drawing Project》を消しゴムで消す鑑賞者

## 作品が”無”に帰る日

会期最終日の12月11日(日)、これまで滞在制作をつづけてきた鈴木桃子が、「自身の手で作品を“消す”」パフォーマンスを行います。

7月下旬から、建物の壁面に、鉛筆やシャープペンシルで綿密で繊細なドローイングを描きはじめてから約4ヶ月。11月下旬からは、鑑賞者に消しゴムを渡し、描かれた線を消してもらうかたちをとってきました。

最終日は、市民のみなさんから集めた白い布を使ったコスチュームを纏い、自らの手で作品を何も無い空間へと帰していきます。この機会にぜひ、足をお運びください。

タイトル:「Finale : Untitled Drawing Project 2016」

日時: 12月11日(日)14:00-18:00

会場: 旧部長公舎7号棟

※当日は、ご鑑賞のみ可能です。予めご了承ください

イベントの詳細は[公式WEBサイト](#)をご覧ください

---

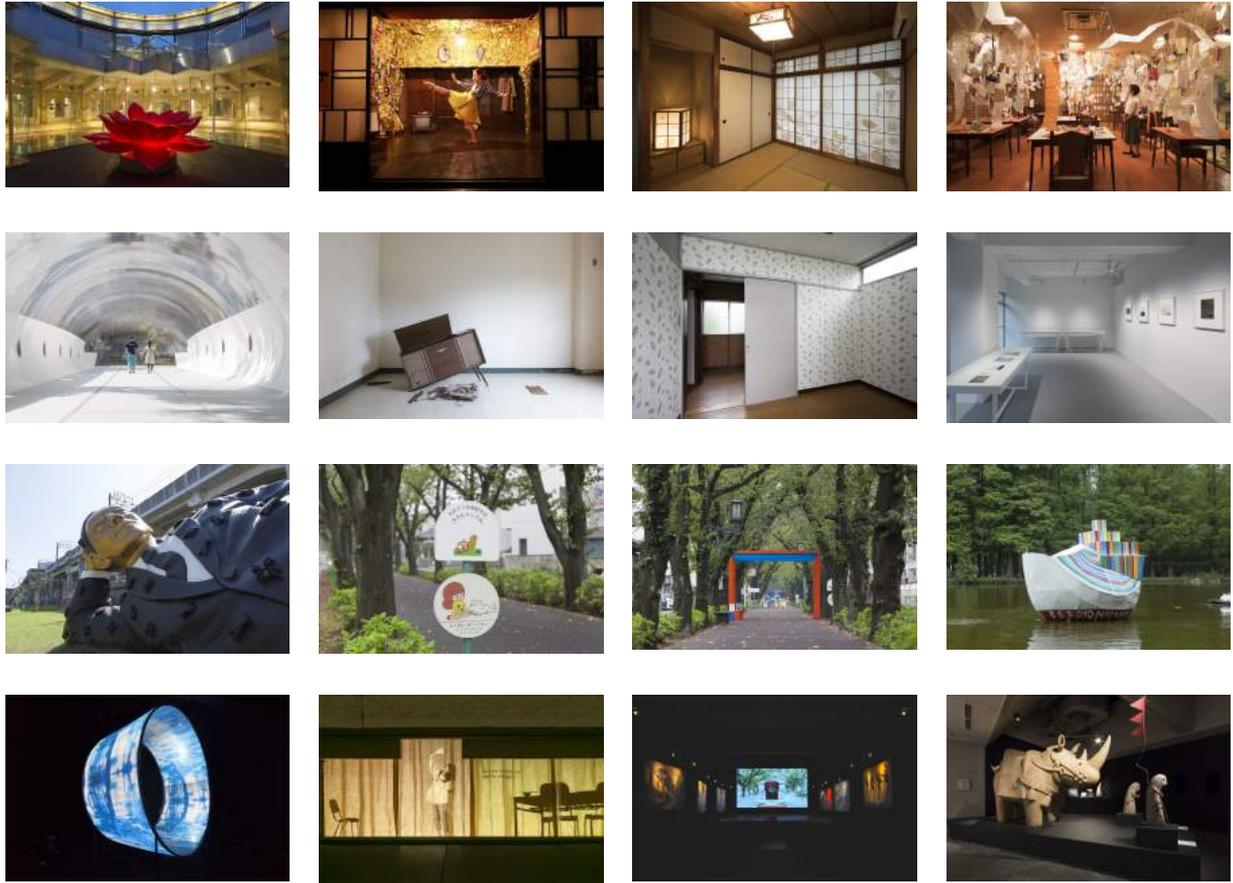
## ■4: 閉幕しても楽しむ!(1) さいたまトリエンナーレ2016公式カタログ発売

---



### さいたまトリエンナーレ2016公式カタログ発売

さいたまトリエンナーレ2016は、閉幕まで残すところあとわずかです。思い出深いイベントや、衝撃をうけたパフォーマンス、感動した作品など、さまざまなことがあった「さいたまトリエンナーレ2016」。公式カタログは、A4サイズ108ページのボリュームに加え美しい写真満載で、見応え、読み応え十分の一冊となりました。いよいよ12月10日(土)にさいたまトリエンナーレ2016公式カタログを発売します!



### ”さいたまトリエンナーレ2016”ならではの魅力とは？

日本で初めて「生活都市」での開催となったさいたまトリエンナーレ2016は、10カ国から34組のアーティストが参加し、すべてのプロジェクトがさいたまへのリサーチに基づいて制作された新作でした。

公式カタログは、アピチャップン・ウィーラセタクン、小沢剛、日比野克彦、チェ・ジョンファ、目など人気アーティストの他、さいたま市をジャンル横断的・即地的に見渡す地域研究「さいたまスタディーズ」、さいたまトリエンナーレのメイキング、サポーターの活動など、「市民参加」も重要なキーワードとなった、さいたまトリエンナーレの魅力が凝縮された内容です。

#### さいたまトリエンナーレ2016公式カタログ

発売日：12月10日（土）

価格：1,852円（税込2,000円）

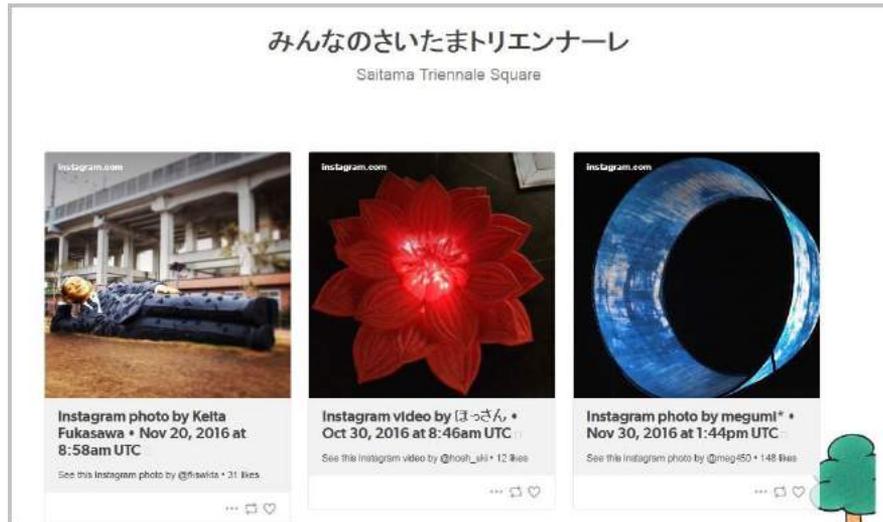
[Amazon](#)、市内の書店、全国の主要書店のほか、さいたまトリエンナーレ2016会場（旧部長公舎、旧民俗文化センター、岩槻駅前インフォメーションのみ）で購入できます。

※さいたまトリエンナーレ2016会場での販売は12月11日（日）まで



Amazonでの  
購入はこちら

## ■5: 閉幕しても楽しむ！(2)公式Tumblr「みんなのさいたまトリエンナーレ」



**会期中だけじゃない、終わっても楽しむ！**

**公式Tumblr「みんなのさいたまトリエンナーレ」**

会期終了後ほとんどの作品はもう見ることはできませんが、参加・鑑賞されたみなさんの想いのこもった写真を、公式Tumblrページ「みんなのさいたまトリエンナーレ」でご覧いただけます！  
今もInstagramやTwitterで、さいたまトリエンナーレの素敵な写真がぞくぞくとアップされています。さらに、会期終盤だけの公式Tumblrを使った企画を開催。参加して楽しむ、見て楽しむ、さいたまトリエンナーレ2016はまだまだ終わりません！！

### 「みんなのさいたまトリエンナーレ」フォトフェス！

Instagram、Twitterで、ハッシュタグ#さいトリフォトフェスをつけてアップするだけで素敵な賞品を抽選でプレゼント。

それぞれ抽選で1名さまにプレゼント！

- 「さいたまムアム」1体(広報担当としてイベントやinstagramに登場したフェルト製の人形です)
- 「さいたまトリエンナーレ2016公式カタログ」1冊

抽選で10名さまにプレゼント！

- 「さいたまトリエンナーレ2016公式グッズ」一式(トートバッグ、ノート、ピンバッジ)と「FUJIFILM 写ルンです」1個

イベントの詳細は[公式WEBサイト](#)をご覧ください

## ■ 6:その他のお知らせ



### 《Elemental Detection》 スペシャル・フォトシューティング

さいたまトリエンナーレ2016では、多くの方に作品を含めて自由に撮影いただき、さまざまな形でさいたまトリエンナーレを楽しんでいただけてきました。

そう、目の《Elemental Detection》など一部を除いて……。

12月1日より会場で無料貸与する”フィルム”カメラに限り、目の作品の撮影を解禁します！たった11日間のチャンス、おひとり3カットまで。他のひとは撮れない、あなただけの《Elemental Detection》を撮影してください。撮影後、さいたまトリエンナーレでプリントし、タンブラーページ「みんなのさいたまトリエンナーレ」で撮影写真を公開(12月15日～)、あなただけが発見した《Elemental Detection》が多くの人にシェアされます。

→イベント詳細は[公式WEBサイト](#)へ



### JACSHAのミニワークショップ&フォーラム シリーズ

さいたまトリエンナーレ2016の閉幕日12月11日(日)にJACSHA(日本相撲間芸術作曲家協議会)によるミニワークショップ&フォーラムシリーズを開催します。

1、13:30-14:00 JACSHAフォーラム[7]

2、15:00-15:30 JACSHAフォーラム[8]

3、17:00-17:30 JACSHAフォーラム[9]

出演 | 野村誠、縦山智子(JACSHA / 作曲家)

スペシャルゲスト | 松田哲博(元・一ノ矢、高砂部屋マネージャー)

→イベント詳細は[公式WEBサイト](#)へ



### スタンプラリーダブルチャンスのお品決定！

さいたまトリエンナーレ2016スタンプラリーで、スタンプを10個全部集めた方に、ダブルチャンスとして抽選で、次の賞品をプレゼントします。ぜひダブルチャンスにもご参加ください！

- ① 浦和ロイヤルパインズホテル  
スイートルーム ペア宿泊券(一泊朝食付)
- ② 浦和ロイヤルパインズホテル内  
レストラン「RPR」ペアディナー券
- ③ 浦和のうなぎペア食事券  
※中村家(浦和区高砂3-2-12)のみ使用可
- ④ さいたま市産特別裁 こしひかり5kg
- ⑤ 梨カレーセット
- ⑥ 公式グッズコース(mamunback、ノート、ピンバッジ)
- ⑦ 公式カタログコース(公式カタログ、ピンバッジ)

→応募方法や賞品の詳細は[公式WEBサイト](#)へ

## 参加アーティスト一覧

|   |                                     |   |
|---|-------------------------------------|---|
| 秋山さやか<br>(日本)   | アイガルス・ビクシェ<br>(ラトビア)                | チェ・ジョンファ<br>(韓国)                                      |
| 藤城光<br>(日本)   | ダニエル・グェティン<br>(スイス)                 | 日比野克彦<br>(日本)   |
| ホームベース・プロジェクト<br>(NYC、ベルリン、エルサレム、さいたま)<br>※出身地ではなく開催地 | 磯辺行久<br>(日本)                        | 日本相撲間芸術作曲家協議会<br>JACSHA<br>(鶴見幸代、野村誠、縦山智子)<br>(日本)    |
| 川埜龍三<br>(日本)  | オクイ・ララ<br>(マレーシア)                   | ロングフィルム・シアター<br>(日本)                                  |
| アダム・マジヤール<br>(ハンガリー)                                  | 松田正隆＋遠藤幹大＋三上亮<br>(日本)               | 目<br>(日本)   |
| 向井山朋子<br>(日本)   | 長島確＋やじるしのチーム<br>(日本)                | 新しい骨董<br>(山下陽光、下道基行、影山裕樹)<br>(日本)                     |
| 西尾美也<br>(日本)  | 野口里佳<br>(日本)                        | 岡田利規<br>(日本)  |
| 大洲大作<br>(日本)  | 大友良英＋Asian Music Network<br>(日本)    | 小沢剛<br>(日本)   |
| ウィスット・ポンニミット<br>(タイ)                                  | ソ・ミンジョン<br>(韓国)                     | サイタマ・ミュージアム・フォーラム SMF<br>(Saitama Muse Forum)<br>(日本) |
| ダンカン・スピークマン＋<br>サラ・アンダーソン<br>(イギリス)                   | 鈴木桃子<br>(日本)                        | 高田安規子＋政子<br>(日本)                                      |
| 多和田葉子<br>(日本)   | マテイ・アンドラシュ・<br>ヴォグリンチッチ<br>(スロヴェニア) | アピチャップン・<br>ウィーラセタクン<br>(タイ)                          |
| ユン・ハンソル<br>(韓国)                                       |                                     |   |

\* 10カ国より34アーティストが参加／48アートプロジェクトの展示

---

## 【さいたまトリエンナーレ2016開催概要】

---

テーマ「未来の発見！」

127万もの人々が生活するさいたま市に、世界に開かれた創造と交流の現場をつくりだそうとする国際芸術祭。テーマは「未来の発見！」。アートを鑑賞するだけでなく、共につくる、参加する芸術祭です。土地の歴史やまちの構造を想起させる、市内のさまざまな場所が会場となります。国内外のアーティストたちの多様で多彩な想像力に触発されて、私たちはさまざまな未来を夢見ていく。日本を代表する生活都市から生まれる、想像力の祭典をお楽しみください。

さいたまトリエンナーレ2016 ディレクター 芹沢高志

---

会期： 2016年9月24日(土)～12月11日(日)[79日間]  
※定休日=水曜(ただし11/23(水・祝)は開場、翌11/24(木)は休み)

主な開催エリア： 与野本町駅～大宮駅周辺  
武蔵浦和駅～中浦和駅周辺  
岩槻駅周辺

主催： さいたまトリエンナーレ実行委員会

ディレクター： 芹沢高志(P3 art and environment統括ディレクター)

---

各種記者発表資料は、  
さいたまトリエンナーレ2016公式WEBサイト内の  
「[プレス向け](#)」よりダウンロードいただけます。

---

■お問合せ先■

さいたまトリエンナーレ2016 広報担当(大久保・西山・河西・鈴木・森田)  
〒330-0063 浦和区高砂2-8-9ナカギンザビル さいたまアートステーション  
tel 048-711-8390 (月～金11:00-18:00) / fax 048-824-5361

[press@saitamatriennale.jp](mailto:press@saitamatriennale.jp)